

使用済み商用車架装物 解体マニュアル
高圧洗浄車
(ジェットクリーナ)

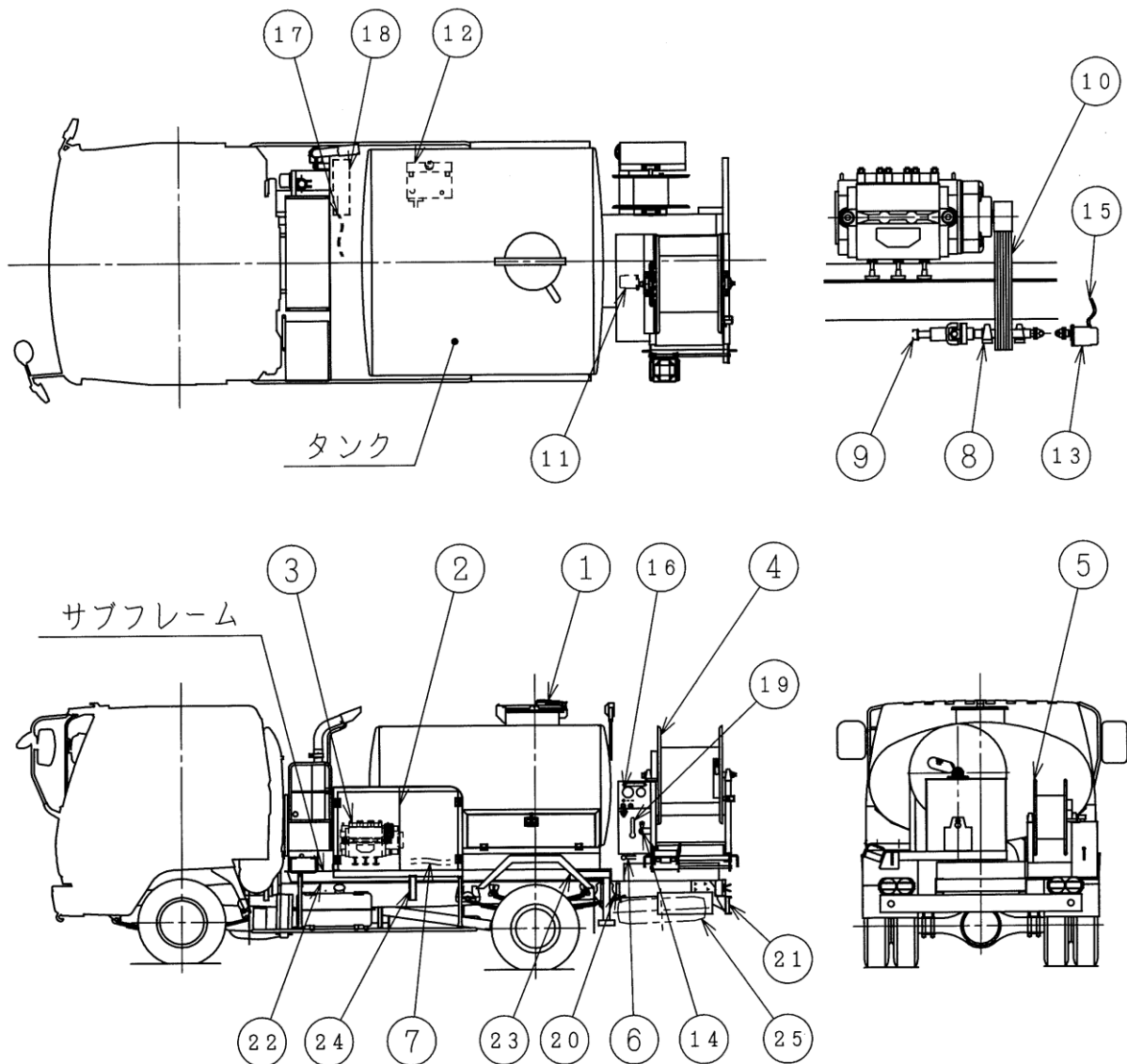
1. 解体マニュアルは一般的な事例を示しています。掲載している図、表は実物と異なる場合がございますのでご了承ください。
2. 解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷物質の取り扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル（新明和工業株式会社 共通編）」を併せてご覧ください。
3. このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するものですので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めてください。

内 容

1. 高圧洗浄車架装物の構造概要
2. 高圧洗浄車架装物の解体マニュアル
3. お問い合わせ窓口

新明和工業株式会社

1. 高圧洗浄車架装物の構造概要



(注記) 上図は一般的な高圧洗浄車を例に表示しており、車格及び仕様により形状等が異なる場合があります。

品 目 表

番号	品目名称	番号	品目名称	番号	品目名称	番号	品目名称
1	点検口	8	軸受け	15	油圧ホース・配管	22	フレームスペーサー
2	ドア	9	ドライブシャフト	16	操作盤	23	フェンダー
3	水ポンプ	10	Vベルト	17	空圧ホース	24	締結具
4	大ホースリール	11	油圧モーター	18	空圧バルブ	25	スペアタイヤキャリア
5	小ホースリール	12	作動油タンク	19	バルブ (切替用)		
6	アクセルケーブル	13	油圧ポンプ	20	バルブ (ドレン)		
7	水圧ホース・配管	14	油圧バルブ	21	リヤバンパー		

2. 高圧洗浄車架装物の解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注記事項
	事前処理Ⅰ	タンク内積載物の残物の洗浄、清掃処理を専門業者にて実施する。	解体マニュアル（共通編）を参照願います。
	事前処理Ⅱ	水ポンプ及び油圧バルブ、油圧ホース・配管、油タンク等の油を抜き取り、廃油は専門業者にて処理する。	[油量] 約35L
	事前処理Ⅲ	主要な外装部品を取り外す。	
車両全体	架装物	締結具等のボルトを取り外し、シャシと架装物を切り離します。	シャシ側とつながっているドライブシャフトを切り離す。
架装物	タンク本体	溶断、切削等により、裁断し材料により分別します。	
架装物	サブフレーム本体	同上	
1	点検口	金属類とゴム類に分別します。	
2	ドア	同上	
3	水ポンプ	金属類とゴム類、樹脂類に分別します。	ドレン等から残液を抜く。
4	大ホースリール	同上	
5	小ホースリール	同上	
6	アクセルケーブル	同上	
7	水圧ホース・配管	同上	
8	軸受け	金属類とゴム類に分別します。	
9	ドライブシャフト	取り外し、分別します。	
10	Vベルト	同上	
11	油圧モーター	金属類とゴム類、樹脂類に分別します。	取り外して、油を抜く。
12	作動油タンク	同上	ドレンから油を抜く。
13	油圧ポンプ	金属類とゴム類に分別します。	取り外して、油を抜く。
14	油圧バルブ	同上	取り外して、油を抜く。
15	油圧ホース・配管	同上	取り外して、油を抜く。
16	操作盤	金属類とゴム類、樹脂類、ガラス類に分別します。	
17	空圧ホース	金属類とゴム類、樹脂類に分別します。	
18	空圧バルブ	同上	
19	バルブ（切替用）	同上	
20	バルブ（ドレン）	同上	
21	リヤバンパー	同上	
22	フレームスペーサー	同上	
23	フェンダー	同上	
24	締結具	取り外し、分別します。	
25	スペアタイヤキャリア	同上	

3. お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに関しまして、お問い合わせ事項等がございましたら下記までお願い致します。

新明和工業株式会社 特装車事業部 開発部

TEL : 0283-23-2226

以上